

関中だより

令和元年
5月22日
第7号
(文責 花岡)

給食に感謝

毎日きちんと届けられる給食、この給食を食べるために、いったいどれだけの人にお世話になっているだろうか。考えたことがありますか。生産者の方、調理をしていただく方、運んでいただく方、そしてそれをセツトしてくれる方、片づけてくれる方、洗ってくれる方、様々な方のお世話になってこの給食ができています。だからみなさん手を合わせて「いただきます」と言っているのでしょうか。その給食ですが、実は、校長先生は皆さんが食べる前に先にいただいています。知っていましたか？

これを「給食」(けんしょく)と言います。これは、学校給食法に基づいて、文部科学省が学校給食衛生管理基準をつくり、次のように決めています。給食のある学校は必ず行っています。

学校教育目標 豊かな心を持ち、進んで行動する生徒の育成

当日の給食については、学校給食調理場及び共同調理場の受配校において、あらかじめ責任者を定めて給食を行うこと。

給食は、児童生徒の摂食開始時間の30分前までに、異常にあった場合には、給食を中止するとともに共同調理場の受配校においては速やかに共同調理場に連絡すること。



行事がたくさんひかえています

1年生は校外学習、2年生は職場体験学習、3年生は修学旅行と大きな行事がひかえています。1年生は本年度から保護者負担の軽減も考え、県立博物館での活動となりました。2年生はアポイントをとりながら働く上での必要なマナーやルールを事前に学び、5日間の体験に挑戦します。3年生は沖縄で歴史や文化を学んできます。とくに日本でも唯一の地上戦がおこなわれた場所を実際に見聞きすることによって、平和の尊さを学習します。

35年ぶりの同窓会

私(校長)は、教員に採用されて最初の赴任校が、真井の東員中学校(今の東員第一中学校)でした。そのときに、2年生の担任をし、引き続きその学年で3年を担任して、卒業をさせることができました。その時のクラスの卒業生から、昨年度、同窓会のお誘いがあり、この5月に同窓会に出席してきました。当時は1クラスの人数が40人だったのですが、20人が集まってくれました。

35年ぶりの人がほとんどで、大学の教授だったり、銀行の支店長だったり、社長夫人だったり、人それぞれ別の人生を歩んでいました。3年卒業時は、子どもたちは15歳、私は24歳で年の差は10歳くらいはありますが、同窓会であった時には私はまもなく60歳、子どもたちは50歳です。年をとればとるほど、差がなくなっていくのかな、私より頭のうすい人もいました。一足早い還暦祝いということで、花束をいただきました。みんな中学校の時のことを鮮明に覚えていて、私の言葉や、修学旅行のこと文化祭で劇をしたことなど話は尽きることがありませんでした。

皆さんも、35年後、40年後に同じような立場で同窓会ができるのかもしれないね。3年生のみなさん、担任の先生の年齢、確認しておきましょう。



感謝状が届きました

ユニセフから感謝状をいただきました。募金に協力してくれた生徒のみなさん、ありがとうございました。



6月の日程について

- 3日(月) 職場体験学 2年 (5~7日) PTA地区集会(5~6日)
- 6日(木) 校外学習 1年(MieMu)
- 14日(金) 漢字相撲
- 15日(土) 土曜授業(学校ふれあいデー)
- 22日(土) 亀山市教育を語りあう会
- 26日(水) 期末テスト
- 27日(木) 期末テスト
- 28日(金) 期末テスト 避難訓練